

平成30年度第8回教育研究評議会議事要旨

日時 平成30年12月21日（金） 15時32分～16時15分
場所 大学本部2階大会議室
出席者 宮崎学長，後藤理事，兒玉理事，寺本理事，和田理事，中村人文・社会科学域長，原医学域長，渡自然科学域長，板橋教育学系長，小坂芸術学系長，山下医療系長，有馬農学系長，早瀬全学教育機構長，山崎附属図書館長，都築評議員，荒木評議員，岩本評議員，倉岡評議員，後藤評議員，大島評議員
欠席者 宮武地域学歴史文化研究センター長
陪席者 佐々木監事，只木評価室長

○ 議事要旨について

学長から，平成30年度第6回及び第7回の議事要旨を評議員に送付，確認したところ，加除・修正等の意見はなかったため，原案のとおり確定し，ホームページに掲載している旨，報告があった。

○ 学長から，本日の審議事項は5件，報告事項は2件を予定している旨，報告があった。

○ 審議事項

1. 審議事項

2. 審議事項

3. 国立大学法人佐賀大学における任期を定めて雇用する教育職員に関する規程の一部改正について

学長から，本件について，学内に候補者がいる場合の教員選考の取扱いの制定に伴い就業規則を一部改正するものである旨の説明があった。

次いで，後藤理事から，教員選考にあたって，学内に適任者がいる場合には，公募によらず，当該者を内部昇任させることが可能となり，当該教員には任期を付すこととなったため，規程の一部改正を行う旨の説明があり，人事課長から，教員の任期に関する規程の改正案について説明があり，審議の結果了承された。

4. 名誉教授称号授与について

農学系長から，国立大学法人佐賀大学名誉教授称号授与規則第2条に規定する基準に該当する者で，当該部局の教授会等の議を経て名誉教授候補者として推薦する者について説明があり，次いで評議員による投票を行った結果，推薦された者を名誉教授として選考し，決定した。

5. 平成31年度学年暦及び年間行事予定表（案）について

学長から，本件について，平成31年度の学事の基礎となる学年暦及び年間行

事予定を策定するものである旨の説明があった。

次いで、兒玉理事から、2019年は新天皇の即位による祝日が多くなることで、夏季休業前までの平日が例年より少なくなるため、入試・風水害対応の予備日及び休講の代替日を土曜日に設定している旨の説明があり、審議の結果了承された。

6. その他
特になし。

○ 報告事項

1. 平成29年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

只木評価室長から、佐賀大学について、全体評価として、高大連携プログラム及び佐賀大学版C B Tが目標達成に向けた取り組みとして認められた旨、項目別評価として、業務運営の改善及び効率化等の4項目すべてで「順調」と評価された旨、また、国立大学法人全体の平成29年度評価結果について報告があった。

2. 全学委員会等の審議状況報告について

後藤理事から、拡大役員懇談会において、「国際化の質的充実に向けた新たな国際戦略構想の策定」、「昨今の教育問題」についてディスカッションした旨の報告があった。

寺本理事から、12月13日（木）に総合研究戦略会議を開催した旨の報告があった。

3. その他

後藤理事から、再任審査基準について、教育学系、芸術学系及び経済学系においては、引き続き検討していただきたい旨の発言があった。

以上